

台湾⑦ ● 放課後の子どもたち

台湾の多くの小学生は、放課後に安親班という塾のような施設に通います。ここでは、親のいないあいだに世話をしてくれるだけではなく、小学校の宿題を見てくれたり、英語や音楽などを学習したりしています。台湾で安親班が多い最も大きな理由は両親が共働きの家庭が多いため、家に子どもを一人しておくことができないからといわれています。

■制作協力：台北駐日経済文化代表処／マンガガII A士（エイス）

産経 子ども ニュース 育て！子どもたち
**クイズの正解者全員に
 素敵なプレゼント!**

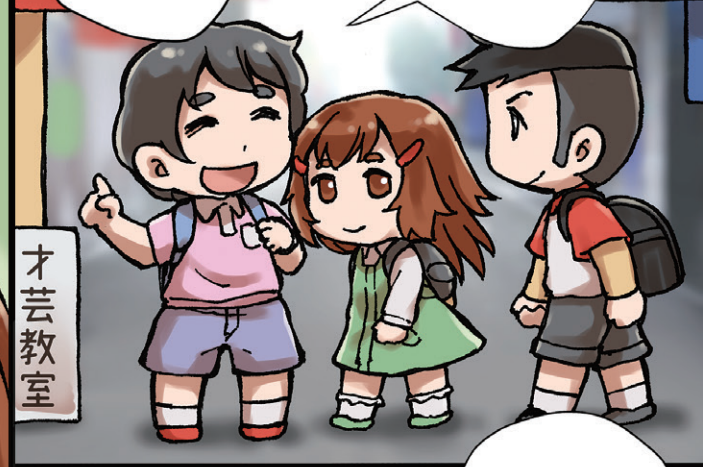
12回連続で掲載される「台湾シリーズ」のクイズに応募してくれた正解者の皆さん全員に、毎回すてきなプレゼントを差し上げます。

12回、全問正解者には抽選で特別賞をプレゼント!!

QRコードかホームページからアクセスしてね!
<http://www.sankeikids.com>

台湾シリーズは下記のホームページで見られます。

台北駐日経済文化代表処
http://www.roc-taiwan.org/jp_ja/post/32004.html



安親班
 政府立案



台湾クイズ⑦

台湾は一部の小学生が放課後、親の迎えを待っている場所とは?

- A ①安親班 ②控室 ③待合室

応募してくれた正解者全員にすてきなグッズをプレゼント!

応募まっています。

さらに全12問正解者には抽選で10名に図書カード3,000円をプレゼント!

